

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和6年2月19日(月)

【照会先】

鳥羽市教育委員会学校教育課

担当： 中村、三浦

TEL 0599-25-1265

鳥羽市立小学校における食中毒の発生について

○ 経緯:

令和6年2月16日(金)、鳥羽市立菅島小学校から鳥羽市教育委員会、伊勢保健所に、「本日、複数名の児童および教職員(32名中13名)が下痢や嘔吐等の症状を呈しており欠席している。」旨の報告があった。

それを受け、伊勢保健所による食中毒調査が行われた。

○ 概要:

原因施設：鳥羽市立菅島小学校

原因：ノロウイルスによる食中毒

伊勢保健所は、以下の理由により本件を食中毒と断定した。

- ・有症者に共通の食事が他にないこと
- ・有症者の症状及び潜伏期間がノロウイルスによるものと一致すること
- ・複数の有症者及び調理従事者の便からノロウイルスが検出されたこと
- ・有症者を診察した医師から食中毒の届出があったこと

状況：2月16日時点で報告のあった有症状者の累計：13名
(児童10名、教職員3名)

保健所での検査により、有症者と未発症の調理従事者12名からノロウイルスを検出している。

現時点で重症者・入院患者はなく、有症者は全員が快方に向かっている。

症状：嘔吐、吐気、発熱、腹痛、下痢等

有症者等が共通して喫食した食事：

【令和6年2月14日】

マカロニグラタン、卵入りコーンスープ、チョコホイップ、コッペパン、牛乳

※原因食品は現在調査中です。

給食の提供方法:

民間事業者への委託

○ 学校の対応:

- ・2月16日は、学校医と相談の上、給食を中止し、授業は3限下校として保護者あてに本事案についてメールで連絡した。
- ・体調不良が見られた児童の保護者に連絡を取り、健康状態を確認した。
- ・給食は2月16日(金)～3月1日(金)まで停止とした。

○ 今後の対応

今回の事態を重く受け止め、再発の防止に向け、衛生管理について徹底してまいります。

また、ノロウイルスの感染予防対策については、食中毒の発生防止対策とあわせて関係機関への予防啓発に努めてまいります。